

「感動する出会い」が、ここにある。

東京ビッグサイト広報誌

BIG SIGHT

2006
No.11

BIG SIGHT MESSAGE

お客様のニーズにお応えするスマート警備・スマート物流

IN FOCUS

業界注目の展示会、今秋開催！



お客様のニーズにお応えする スマート警備・スマート物流

東京ビッグサイトは、お客様をトータルにサポートするサービスの拡充に力を入れております。今回は、当社が提供するサービス「スマート警備」「スマート物流」を実際にご利用いただいたお客様に、そのメリットなどを伺いました。



効率的・一体的な警備で 安全・安心な環境をつくる スマート警備

これまで展示会の会場警備は、主催者が手配する「イベント警備」と施設側が行う「施設警備」の二本立てで行われていました。

スマート警備は、ビッグサイトがイベント警備を請け負うことによって、施設警備と一体化して実施する新しいサービスです。イベント警備と施設警備が連携し、共同警備本部を設置することで、「安全・安心・快適性の向上」「経費の削減」「警備業務負担の軽減」を実現します。

ビッグサイトで開催される「インターナショナル・ギフト・ショー」では、平成17年2月の開催時から、毎回スマート警備をご利用いただいている。主催者である(株)ビジネスガイド事業部の藤波信義課長は、スマート警備のメリットを次のように話してくださいました。

「これまで3社の警備会社を使っていたのですが、情報の共有化に苦労していました。展示会を安全に開催するためには、情報の共有化は

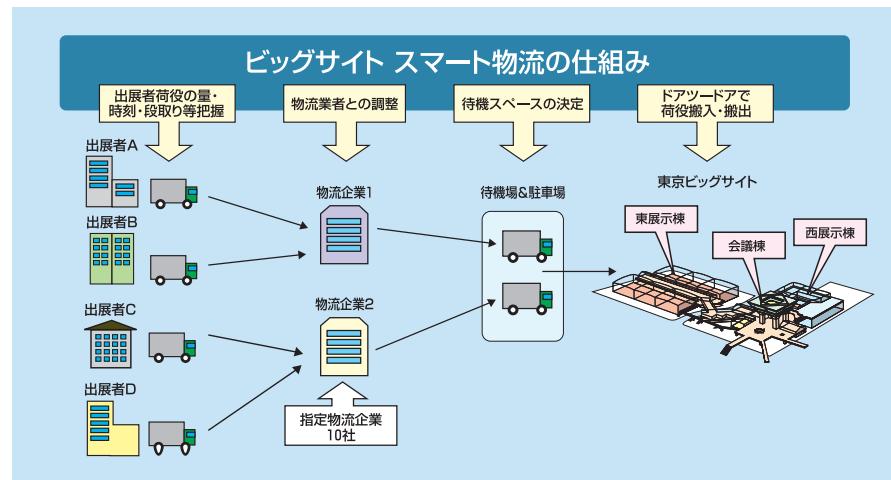
必須。共同警備本部を設置してもらえることは、主催者にとって大きなメリットです。イベント警備が施設警備と連動することによって、大きな安心が得られます」

また、共同警備本部を設置して情報を共有することで、警備ノウハウの蓄積が可能になりました。主催者も多くの事例を効果的に活用できるようになったのです。

「出展者や来場者にとって、展示会が安全・安心であることは当然。これまでに蓄積してきたノウハウは、一つの財産と言えるかもしれません」という藤波課長の言葉から、担当者ならではの苦労が偲ばれます。

経費削減、業務負担を軽減 環境にやさしいスマート物流

近年、ビッグサイト周辺では土地開発が進み、車両待機スペースの確保が難しくなっています。平成16年度から待機場料金の有料化を行ったこともあり、スマート物流は搬入搬出に関する主催者の負担を軽減するためのサービスとして始まりました。展示会の出品物や機材などの集荷から搬入搬出、輸送までを主催者とビッグサイトが一体となって管理することで、「交通渋滞の緩和」、「物流業務負担の軽減」、ひいては、「CO₂排出量の削減」にも貢献します。コスト面での最大のメリットは、通常はブロック単位で





ご利用いただいている待機場が、ビッグサイトで一括調整することによって効率的にスペースを確保できる点にあります。搬入搬出時の交通対策実施にともなう警察等への連絡・調整もビッグサイトが行います。

「インターナショナル・ギフト・ショー」では、スマート警備とともにスマート物流もご利用いただいています。平成17年2月の開催時には、約3割の搬入出車両を削減するとともに、待機場利用料金の削減を実現しました。この成果に加え、独自の取り組みが評価され、昨年、(株)ビジネスガイド社は、「日展協AWARDS2005」展示会部門において環境・安全対策賞を受賞しました。

「利用させていただく度に、ビッグサイトに対してたくさんの要望を出しています。スマート警備・スマート物流とも、回を重ねる毎に完成度を増し、今年の4月に開催した『インターナショナルホームファッショナフェア2006』『インターナショナル・プレミアム・インセンティブショー春2006』では、大変円滑に機能し効果を発揮しました。今までのノウハウが蓄積された集大成といって良いでしょう」と、藤波課長は話します。

アジアを目指して 一層のサービスの向上を

「このようなサービスを行っている展示会場は、ビッグサイトだけ。単に場所貸しをするだけではないという、ビッグサイトの積極的な姿勢を評価しています。また、主催者としては、恒久的な待機場の確保や展示ホール・会議室の増床・増設を強く願っています。ビッグサイトが、日本一はもちろん、アジアの施設を目指していく以上、一層のサービス向上を期待しています」。藤波課長からは、温かい励ましのメッセージをいただきました。

スマート警備・スマート物流がスタートして1年あまり。これまでにスマート警備は72件、スマート物流は25件のご利用をいただきました。より効果の高いサービスにするため、一層の改善に努めています。

今後もビッグサイトは、お客様の信頼に十分お応えできるよう、更なるサービスの向上に取り組んでまいります。

株式会社ビジネスガイド社事業部
藤波信義課長

「感動する出会い」を創り出す 業界注目の展示会、今秋開催します！

当社は、「明日を拓く事業」として展示会主催事業を積極的に展開しています。今秋には、第23回日本国際工作機械見本市（JIMTOF2006）、危機管理産業展2006、国際光触媒展2006の3つの展示会を開催いたします。

● 第23回日本国際工作機械見本市（JIMTOF2006）



世界の最先端技術が競演するJIMTOFは、1962年以来、過去22回の開催実績をもち、同種の見本市ではアジア最大規模を誇ります。米国のIMTS、欧州のEMOと並ぶ工作機械の専門展示会として高い地位を確立しています。

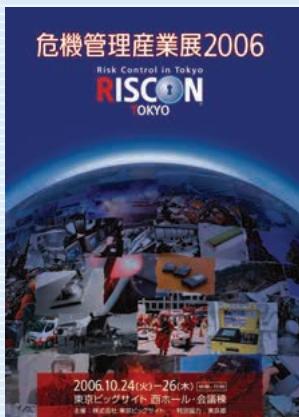
今回のJIMTOF2006は“モノづくり、人づくり、夢づくり”をテーマに、最先端の技術を駆使した工作機械や関連製品が東京ビッグサイトに一堂に会します。

平成18年11月1日（水）～8日（水）

また、セミナーや併催イベントなどの企画も多数ご用意し、製造技術の理解や振興、新たな技術の創出や人材発掘・育成に寄与する情報を提供いたします。

出展規模は、前回を上回る5,152小間（平成18年6月9日現在）。来場者は実質数で13万人を超えるものと予想されます。世界中のバイヤーやユーザーから熱い注目を浴びるJIMTOF2006に、どうぞご期待ください。

● 危機管理産業展2006（RISCON TOKYO）



危機管理産業展は、国内外の危機管理に関する製品・サービスなどを幅広く対象とした、わが国初の危機管理に関する総合展示会で、今回が2回目の開催となります。

昨年は初回にもかかわらず、243社560小間の出展があり、延べ37,811人の来場者を迎えるました。展示会の話題がTV・新聞などで取り上げられるなど、多方面で関心を集めました。

平成18年10月24日（火）～26日（木）

また、全来場者の14%が国や地方自治体の関係者であったことは、今後の官公需取拡大の可能性の現れといえるでしょう。

前回に引き続き、本展は、危機管理対策を重要な施策として推し進めている東京都の特別協力を得て開催します。

防犯・防災・リスク管理に至るまで、危機管理ビジネスを牽引するリーディングカンパニーが一堂に会する展示会として大きな注目を集めています。

● 国際光触媒展2006（GPJ2006）



光触媒は日本が誇る最先端のオリジナル技術であり、「環境の時代」といわれる21世紀においてリーディング産業となる大きな可能性を秘めています。本年4月には、業界団体が一本化した「光触媒工業会」が発足し、光触媒技術の応用拡大と健全な製品の普及を目指して本格的な活動を開始しました。

光触媒工業会と当社が主催する国際光触媒展2006は、オールジャパン体

制で臨む初めての光触媒製品・技術に関する展示会として話題を集めています。

光触媒産業の活性化とさらなる市場認知の向上を目指し、スペシャルカンファレンスや出展者プレゼンテーションなどの併催行事も予定しています。

業界主導の工業会が製品の標準化・規格化を推進する追い風の中、1兆円産業ともいわれる光触媒技術とビジネスのコラボレーションの実現を目指します。

経営概況

さらなるサービス向上に努めて

平成17年度における当社事業は、展示会事業、ビル事業ともに着実な成果を挙げることができました。皆様のご支援ご協力のお陰によるものと、厚くお礼を申し上げます。

展示会事業においては、引き続き安全・安心・快適な環境づくりとサービスの向上に努めました。独自の新サービスである「スマート物流・スマート警備」を本格実施するなど、利便性の向上にも力を入れました。

また、昨年10月には、わが国初の危機管理に関する総合展示会「危機管理産業展2005」を東京都の特別協力を得て開催し、初回にもかかわらず243社から出展をいただき、多方面から大きな関心を集めました。

この様な取組みのもと、昨年度、東京ビッグサイトでは、353の展示会と1129の会議が開催され、過去最多のお客様(1137万人)を迎えることができました。

一方、ビル事業においては、ビル市況の厳しい中にあって、的確で行き届いた管理により安定した高い入居率を実現しました。また、当社が管理運営を受託してきた2つのビルを所有する東京ファッションタウン(株)及び(株)タイム24を今年3月に合併し、経営基盤の強化を図ったところであります。



10周年を迎えて、心新たに

平成18年度は、東京ビッグサイト開業10周年にあたります。事業運営にあたっては、これからの中10年に亘すべきことを見据えながら、心を新たにして、高品質なハード・ソフト・マインドの提供に努めてまいります。

とくに今年秋には、当社主催による3つの展示会(「JIMTOF2006」、「危機管理産業展2006」、「国際

光触媒展2006」)の開催を予定しております。それぞれに展示内容等の一層の充実を図り、期待にお応えしてまいります。

ビル事業については、ホール・会議室、ショップ・レストラン等の更なる充実を図るとともに、テナントの皆様や来館者のニーズにより的確に応えていくための多様な取組みを進めるなど、更なるサービスの充実に努めてまいります。

●運営実績の推移(平成13年度～17年度)



TOPICS

日展協AWARDS2006表彰式 華やかに開催 「危機管理産業展2005」が新規開発賞を受賞

展示会業界の実務面に携わる人材や展示会を対象とした表彰制度である「日展協AWARDS2006」の表彰式が、5月30日幕張メッセにおいて開催されました（主催：日本展示会協会）。

「日展協AWARDS」は、2002年度から実施されている表彰制度で、今回は、展示会部門9展・展示会サポート部門6社・人材育成部門5名が選ばれました。

当社については、昨年10月に東京都の特別協力を得て初開催した「危機管理産業展2005」が、展示会部門において新規開発賞を受賞しました。また、人材育成部門において、2月に開催された「日展協主催：展示会ビジネス・スキルアップセミナー」に参加して優秀なレポートを提出した、事業開発課の山口真理が表彰されました。

表彰式終了後に催された懇親パーティでは、和やかな雰囲気の中で大勢の業界関係者が交流し、親睦を深めました。



当日は、UFI（国際見本市連盟）アジア支部マネージャーのPaul Woodward氏による特別講演会「アジアにおける展示会産業の発展状況とUFIの活動について」も開催。多くの参加者が熱心に聴講しました。▼



危機管理産業展事務局を代表として新規開発賞を受賞した事業開発課係長の松田崇（左）と人材育成部門で受賞した事業開発課の山口真理（右）。



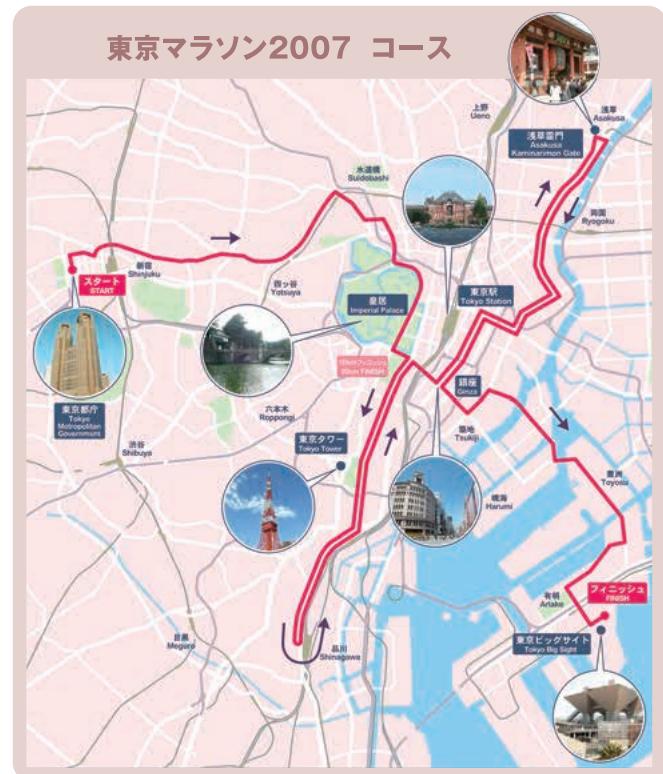
ビッグサイトが 東京マラソン2007の フィニッシュ地点に！

東京都心のビル街や情緒溢れる下町を、感動とともに3万人のランナーが駆け抜けます！

平成19年2月18日（日）に東京マラソン2007が開催されることとなり、このマラソンのフィニッシュ地点が東京ビッグサイトに決定しました。

東京マラソン2007は、東京都心で開催される初の3万人規模のフルマラソン大会です。国内外のトップランナーおよび車いすを含む市民ランナー計3万人が集結し、東京都庁をスタートした後、皇居や銀座、浅草雷門などの都内観光名所を巡り、フィニッシュとなる東京ビッグサイトを目指します。

東京ビッグサイトは、この催しに全面的に協力し、成功をバックアップします。



ゴミのない地域を目指して ビッグサイト周辺を清掃

東京ビッグサイト周辺には広々としたプロムナードや緑豊かな歩道が整備されています。東京ビッグサイトへの来場者はもちろん、有明地区を訪れる大勢の人々が利用していますが、最近ゴミや汚れが目立ってきました。

そこで、東京ビッグサイトでは、4月から周辺地域の一斉清掃を始めました。5月29日には、(株)ビッグサイトサービスならびに当社の社員107名が参加して、第2回目の一斉清掃を実施しました。りんかい線国際展示場駅から東京ビッグサイトへ至るイーストプロムナード、TFTビル外周部およびセンタープロムナード、ゆりかもめ有明駅から北駐車場歩道エリアなどのゴミを拾うとともに、掃き掃除やガム取りも行いました。



90リットル袋で17袋分のゴミが集まりました。次回の一斉清掃は、7月中旬頃に実施する予定です。



公衆無線LANを導入します

東京ビッグサイトでは、ビジネスセンター（会議棟2階）とイタリアンバー「マール」（イベントプラザ）に加え、今年7月から右記の場所でも無線LAN（M-ZONE）をご利用いただけるようになります。今後は、フレッツスポットやHOTSPOTも順次利用可能になる予定です。

また、携帯電話のアンテナも順次増設しています。東展示棟地下駐車場や会議棟上階部などにはNTTドコモのアンテナが増えたため、携帯電話が繋がりやすくなりました。

インターネットを活用した情報収集、メールの送受信、データのダウンロードなど、ビジネス環境がより快適なものになりました。

利用可能スポット

- 東展示棟 地下駐車場
- 会議棟 地下駐車場
- 会議棟1階 レストラン街
- 会議棟2階 南北コンコース、クリスタルラウンジ
- 会議棟7階 國際会議場ロビー部分

冷たいビールを ビアガーデンで！

今年もビッグサイトのビアガーデンがオープンしました。心地よい初夏の風を楽しみながら、美味しいビールをどうぞ。

●イタリアンバー&カフェ「マール」



メニューは300円、500円、800円の3プライス。鶏胸肉の粒マスター和えや魚介類のマリネなど、本格小皿料理を豊富に揃えています。青海の大観覧車を一望できるテラス席で味わうビールは格別です！

- ・期間：9月8日まで（予定）
- ・ビアタイム：17:00～21:00
- ・場所：東京ビッグサイト会議棟2Fイベントプラザ（ファミリマート前）
- ・席数：テラス190席、店内70席
- ・TEL：03-3599-0162

●エスピワール



飲み物、おつまみがすべて300円のエスニックビアガーデン。一番人気は、なんといってもジンギスカン（3人前900円）！お気軽に立ち寄りください。

- ・期間：9月30日まで（予定）※土日休
- ・ビアタイム：16:00～20:00
- ・場所：東京ビッグサイト庭園内（北コンコースレストラン街外）
- ・席数：テラス40席
- ・TEL：03-5530-1152（カフェテリア「コーナーハウス」）

生ゴミを飼料にリサイクル

東京ビッグサイトでは、4月1日より、館内レストランから排出されるすべての生ゴミを飼料の原料としてリサイクルしています。

今まででは、生ゴミの一部を堆肥化することによって再活用していましたが、より低成本でリサイクル効率の高い飼料化を行うことにいたしました。

今後も東京ビッグサイトは、環境に優しい施設づくりに積極的に取り組んでまいります。

BIG SMILE !!

—— みなさまにサービスをご提供するスタッフをご紹介します。 ——



●サービスコーナー

どんなご質問にも
お答えできるよう
努めています

備前 節子

ビッグサイトカードの販売、お土産販売、大型手荷物一時預かりなど、お客様のニーズにお応えする幅広いサービスを提供しています。

また、館内案内はもちろん、展示会の内容から交通、観光に関するご質問まで、お客様からの様々なお問い合わせにも対応いたします。当日の宿泊先が決まっていない外国のお客様に、ネットでホテルの空室情報を調べて予約してあげたこともあります。後日、感謝のお手紙をいただいた時は、嬉しかったですね。

私たちの対応で、ビッグサイトの印象が決まってしまうので、常に質の高いサービスを提供できるよう努めています。



●ビジネスセンター

みなさまの
モバイルオフィスを
目指しています

津田 昭寿

展示会や会議で急に資料が足りなくなった、ブースに用意した看板の社名が間違っている、プリンタを持ってきたけれどケーブルを忘れた…等々。お困りの際にはぜひビジネスセンターにご連絡ください。スピーディに対応いたします。

外国のお客様には、英語版のパソコン、海外↔日本仕様のプラグや変圧器、外貨両替、海外宅配便の取扱いなど、日本の展示会場でお困りにならないようなサービスをご用意しております。

ビジネスセンターは、みなさまのモバイルオフィスを目指し、これからもお客様の立場にたったサービスを心がけてまいります。



サービスコーナー（会議棟2階 エントランスホール）

- ビッグサイトカード販売
- 土産販売
- 大型手荷物一時預かり
- 東京観光案内窓口

営業時間 9:00～18:00 無休（但し閉館日を除く）

TEL:03-5530-1215 FAX:03-3520-2059

E-MAIL:navel@bigsight-services.com



ビジネスセンター（会議棟2階 エントランスホール）

- コピー・FAX・インターネット
 - スピード名刺・入力代行
 - パソコン出力・大判パネル製作
 - パソコン機器のレンタル・用品販売
- 営業時間 9:00～18:00 無休（但し閉館日を除く）
TEL:03-3599-0151 FAX:03-3559-0152
E-MAIL:c-guest1@amie-j.co.jp



一番の売れ筋は、カラフルな傘!
超軽量でUVカット加工、
しかもリーズナブル。（¥500、¥1000）
梅雨時のお供に一本いかがですか？



多くの方にご利用いただいている
パソコンブース（¥200／10分）。
USBメモリーなども揃っています。
是非お気軽にご利用ください。

